

# 令和5事業年度財務諸表の概要



JASSO

独立行政法人

日本学生支援機構

Japan Student Services Organization

# 目次

## 法人単位

1.	令和5事業年度決算のポイント	1
2-1.	資産の状況	2
2-2.	負債の状況	3
2-3.	純資産の状況	4
3.	行政コストの状況	5
4-1.	損益状況	6
4-2.	奨学金事業の損益状況	7
4-3.	留学生支援事業の損益状況	8
4-4.	学生生活支援事業の損益状況	9
5.	純資産変動計算書	10
6.	キャッシュ・フローの状況	11

## 一般勘定

7-1.	資産の状況	12
7-2.	負債の状況	13
7-3.	純資産の状況	14
8.	行政コストの状況	15
9.	損益の状況	16
10.	純資産変動計算書	17
11.	キャッシュ・フローの状況	18

## 学資支給業務勘定

12.	資産・負債・純資産の状況	19
13.	行政コストの状況	20
14.	損益の状況	21
15.	純資産変動計算書	22
16.	キャッシュ・フローの状況	23

# 1. 令和5事業年度決算のポイント

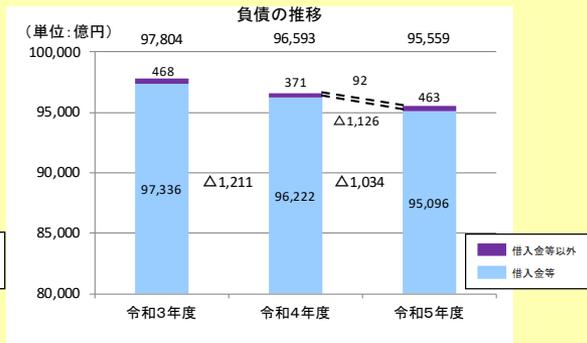
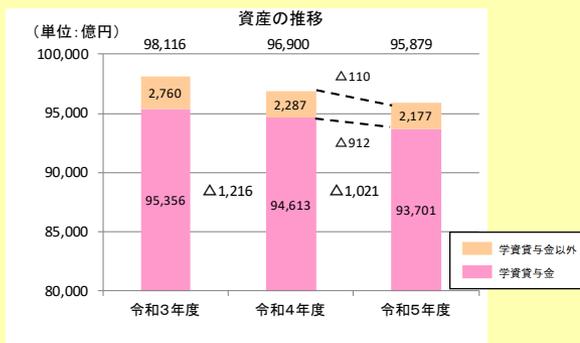
第4期中期目標期間(令和元年度～令和5年度)5年目(最終事業年度)の決算であり、独立行政法人会計基準に則った経理処理により財務諸表を作成。

## ◆ 資産及び負債の減

資産全体では、前年度比△1,021億円。  
貸与奨学金から給付奨学金へのシフトにより、学資貸与金資産は減少。

負債全体では、前年度比△1,034億円。  
長期借入金の減により、資金調達による借入金等が前年度比△1,126億円。

一方で、寄附金受入額の増により、借入金等以外の負債が92億円増加。



## ◆ 当期総利益 19.3億円を計上

当期は第4期中期目標期間の最終事業年度であることから、独立行政法人会計基準に基づき、残存する運営費交付金債務を精算のために全額収益化したこと等により(※)、臨時利益として18.6億円を計上。さらに、前中期目標期間中に自己収入で取得した資産の減価償却に伴う損失を補填するために0.8億円を繰越積立金から取り崩したこと等により、当期総利益は19.3億円を計上。

なお、上記利益を含む利益剰余金28.5億円のうち、市谷事務所再整備事業等に係る18.1億円を第5期中期目標期間へ繰り越すとともに、10.4億円を国庫納付。

※通常、運営費交付金は交付をもって収益化せず、毎年度、運営費交付金債務として負債計上し、業務の達成等に従って当該経費の収益化を行う。

## 損益計算書

(単位:億円)

区分	金額
経常費用	2,364.2
経常収益	2,365.9
経常利益	1.7
臨時損失	1.8
臨時利益	18.6
当期純利益	18.5
前中期目標期間繰越積立金取崩額	0.8
当期総利益	19.3

## ◆ 注記事項等

### ・市谷事務所再整備事業

市谷事務所の老朽化対策工事等の実施に伴う仮事務所への移転により、旧事務所の退去を踏まえた資産除去債務の推移及び旧事務所に係る固定資産の減損について注記。

# 2-1. 資産の状況(法人単位)

## 資産の部

(単位:億円)

区分	4年度	5年度	増減
<b>【資産の部】</b>			
<b>I 流動資産</b>	96,318	95,275	△ 1,043
現金及び預金	3,125	3,046	△ 79
貸付金	93,110	92,211	△ 899
第一種学貸与金	28,467	28,245	△ 222
第二種学貸与金	64,943	64,248	△ 695
貸倒引当金	△ 300	△ 283	18
有価証券	40	-	△ 40
その他の流動資産	43	18	△ 25
<b>II 固定資産</b>	582	603	21
有形固定資産	319	337	19
無形固定資産	107	125	18
投資その他の資産	156	141	△ 15
破産再生更生債権等	1,203	1,208	5
貸倒引当金	△ 1,186	△ 1,191	△ 6
未収財源措置予定額	95	81	△ 14
退職給付引当金見返	42	41	△ 0
差入保証金	3	2	△ 1
資産合計	96,900	95,879	△ 1,021

**流動資産: 9兆5,275億円(対前年度 △1,043億円)**

貸付金の減等による。

**固定資産: 603億円(対前年度 +21億円)**

奨学金業務システムに係るソフトウェアの増等による。



**資産合計: 9兆5,879億円(対前年度 △1,021億円)**

### 【参考】奨学金債権の内訳

(単位:億円)

	奨学金債権額	貸倒引当金	貸倒引当率
第一種学貸与金	28,609	△ 409	1.43%
第二種学貸与金	65,092	△ 1,065	1.64%
合計	93,701	△ 1,474	1.57%

## 2-2. 負債の状況(法人単位)

### 負債の部

(単位:億円)

区分	4年度	5年度	増減
<b>【負債の部】</b>			
<b>I 流動負債</b>	9,806	9,906	100
一年以内償還予定日本学生支援債券	1,200	1,200	-
一年以内返済予定長期借入金	8,387	8,473	85
未払費用	51	60	9
その他流動負債	168	174	6
<b>II 固定負債</b>	86,787	85,653	△ 1,135
日本学生支援債券	1,200	1,200	-
長期借入金	85,435	84,224	△ 1,211
その他固定負債	153	229	77
負債合計	96,593	95,559	△ 1,034

**流動負債:** 9,906億円(対前年度 +100億円)

一年以内返済予定長期借入金の増等による。

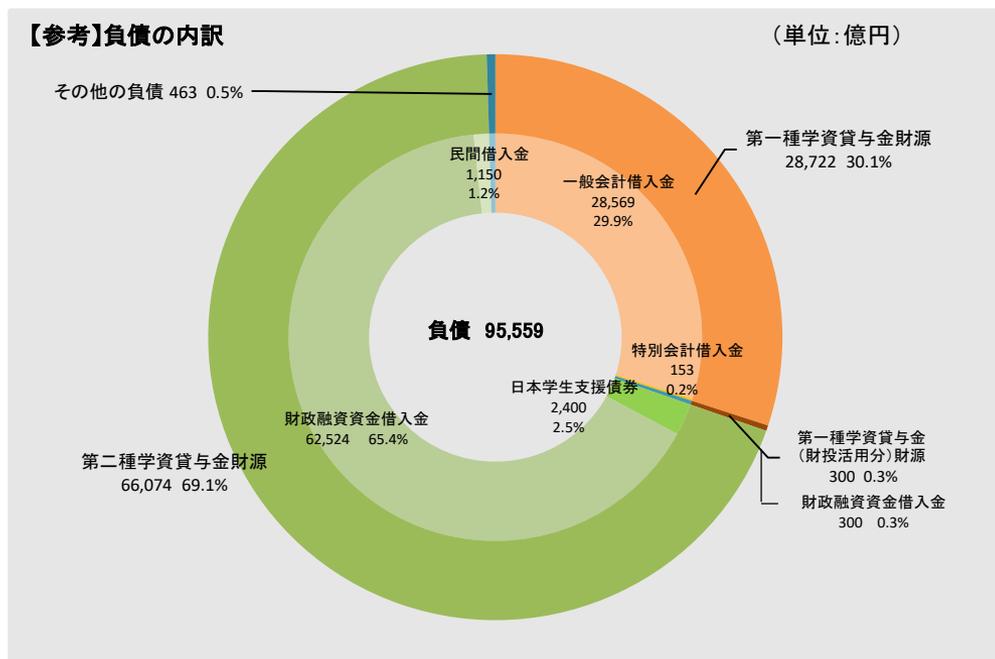
**固定負債:** 8兆5,653億円(対前年度 △1,135億円)

長期借入金の減等による。



**負債合計:** 9兆5,559億円(対前年度 △1,034億円)

### 【参考】負債の内訳



## 2-3. 純資産の状況(法人単位)

### 純資産の部

(単位:億円)

区分	4年度	5年度	増減
<b>【純資産の部】</b>			
<b>I 資本金</b>	1	1	-
政府出資金	1	1	-
<b>II 資本剰余金</b>	296	290	△ 5
資本剰余金	△ 6	△ 6	-
その他行政コスト累計額	△ 286	△ 291	△ 5
減価償却相当累計額	△ 178	△ 183	△ 5
減損損失相当累計額	-	△ 0	△ 0
除売却差額相当累計額	△ 108	△ 108	△ 0
民間出えん金	587	587	-
<b>III 利益剰余金</b>	10	29	18
前中期目標期間繰越積立金	1	0	△ 1
積立金	8	9	1
当期未処分利益	1	19	19
(うち当期総利益)	1	19	19
純資産合計	307	320	13

**資本金: 1億円(対前年度 増減なし)**

機構設立時に政府から出資されたものであり、設立以来増減はなく、当年度においても1億円を計上。

**資本剰余金: 290億円(対前年度 △5億円)**

減価償却相当累計額(△)の増による減。

**利益剰余金: 29億円(対前年度 +18億円)**

前年度利益処分による積立金の増及び当期総利益の計上による。



**純資産合計: 320億円(対前年度 +13億円)**

# 3. 行政コストの状況(法人単位)

◆ 行政コスト計算書・・・行政サービスの提供に要したコスト(損益計算書上の費用及びその他行政コストを加算したものを)を記載。

区分	4年度	5年度	増減
I 損益計算書上の費用			
損益計算書上の費用合計	2,346	2,366	20
II その他行政コスト			
減価償却相当額	5	5	△ 0
減損損失相当額	-	0	0
除売却差額相当額	0	0	△ 0
その他行政コスト合計	5	5	0
III 行政コスト	2,351	2,372	20

※注記	4年度	5年度
行政コスト	2,351	2,372
自己収入等	△ 305	△ 268
機会費用	158	176
独立行政法人の運営に関して国民の負担に帰せられるコスト	2,204	2,280

**I 損益計算書上の費用：2,366億円(対前年度 +20億円)**  
 修学支援学資金支給業務費用の増等による。

**II その他行政コスト** : 5億円(対前年度 +0億円)  
**減価償却相当額** : 5億円(対前年度 △0億円)

特定の資産(※)に係る減価償却。

**減損損失相当額** : 0億円(対前年度 +0億円)

特定の資産(※)に係る減損損失。

**除売却差額相当額** : 0億円(対前年度 △0億円)

特定の資産(※)に係る除売却。

※ 特定の資産とは、減価償却額等を損益計算書上の費用に計上しないものとして特定された資産



**I + II = III 行政コスト：2,372億円(対前年度 +20億円)**

# 4-1. 損益状況(法人単位)

(単位:億円)

区分	4年度	5年度	増減
【経常費用】	2,346	2,364	18
業務費	2,321	2,329	8
奨学金業務費	684	650	△ 34
学資金支給業務費	3	0	△ 3
修学支援学資金支給業務費	1,504	1,528	23
留学生支援事業費	127	148	21
学生生活支援事業費	3	3	0
一般管理費	25	35	11
【経常収益】	2,324	2,366	42
運営費交付金収益	145	161	16
学資金利息	217	210	△ 7
延滞金収入	31	28	△ 3
国庫補助金収益	1,570	1,609	39
政府補給金収益	299	300	0
助成金収益	0	1	0
財務収益	0	0	0
その他収益	61	57	△ 4
経常利益又は経常損失(△)	△ 22	2	24
臨時損失	0	2	2
臨時利益	22	19	△ 3
当期純利益又は当期純損失(△)	△ 1	18	19
前中期目標期間繰越積立金取崩額	1	1	△ 1
当期総利益	1	19	19

**経常費用: 2,364億円(対前年度 +18億円)**

修学支援学資金支給業務費の増等による。

**経常収益: 2,366億円(対前年度 +42億円)**

国庫補助金の執行に伴う収益化の増等による。

**経常利益: 2億円(対前年度 +24億円)**

上記により、2億円の経常利益を計上。

**臨時損失: 2億円(対前年度 +2億円)**

市谷事務所再整備事業における旧事務所の固定資産に係る減損損失等による。

**臨時利益: 19億円(対前年度 △3億円)**

第4期中期目標期間最終年度における運営費交付金債務の精算による増及び貸倒引当金戻入額の皆減等による。

**当期純利益: 18億円(対前年度 +19億円)**

上記により18億円の当期純利益を計上。

**前中期目標期間繰越積立金取崩額: 1億円(対前年度 △1億円)**

第3期中期目標期間中に自己収入を財源として取得した資産の減価償却に伴い、1億円を取り崩し。



**当期総利益: 19億円(対前年度 +19億円)**

# 4-2. 奨学金事業の損益状況(法人単位)

## 奨学金事業

(単位:億円)

区分	4年度	5年度	増減
<b>【事業費用】</b>	2,191	2,178	△ 13
奨学金業務費	684	650	△ 34
返還免除損	214	190	△ 24
未収財源予定額取崩額	106	83	△ 24
支払利息	217	236	19
その他費用	146	141	△ 5
学資金支給業務費	3	0	△ 3
修学支援学資金支給業務費	1,504	1,528	23
<b>【事業収益】</b>	2,167	2,179	12
運営費交付金収益	72	78	6
学資金利息	217	210	△ 7
延滞金収入	31	28	△ 3
国庫補助金収益	1,517	1,539	22
政府補給金収益	299	300	0
その他収益	30	23	△ 7
財務収益	0	0	0
事業損益	△ 24	1	25
臨時損失	0	0	0
臨時利益	22	0	△ 21
当期純利益又は当期純損失(△)	△ 2	1	4
前中期目標期間繰越積立金取崩額	1	1	△ 0
当期総利益又は当期総損失(△)	△ 1	2	3

**事業費用: 2,178億円(対前年度 △13億円)**

奨学金業務費の減等による。

**事業収益: 2,179億円(対前年度 +12億円)**

学資支給金補助金等事業に伴う収益化の増等による。

**事業利益: 1億円(対前年度 +25億円)**

上記により、1億円の事業利益を計上。

**臨時損失: 0億円(対前年度 0億円)**

**臨時利益: 0億円(対前年度 △21億円)**

貸倒引当金戻入額の皆減等による。



**当期総利益: 2億円(対前年度 +3億円)**

# 4-3. 留学生支援事業の損益状況(法人単位)

## 留学生支援事業

(単位:億円)

区分	4年度	5年度	増減
【事業費用】	127	148	21
留学生学資金支給業務費	95	108	13
留学生寄宿舎運営業務費	10	13	3
留学試験業務費	10	10	0
日本語予備教育業務費	8	8	1
留学生交流推進業務費	5	9	4
【事業収益】	130	150	20
運営費交付金収益	49	51	2
留学生宿舎収入	6	6	0
日本語学校収入	3	3	0
日本留学試験検定料収入	5	7	2
国庫補助金収益	52	69	17
その他事業収益	7	6	△1
事業損益	2	2	△1
臨時損失	0	0	△0
臨時利益	0	0	△0
当期純利益	2	2	△1
前中期目標期間目的積立金取崩額	0	0	△0
当期総利益	3	2	△1

**事業費用: 148億円(対前年度 +21億円)**

留学生学資金支給業務費の増等による。

**事業収益: 150億円(対前年度 +20億円)**

留学生交流支援事業費補助金等の執行に伴う収益化の増等による。

**事業利益: 2億円(対前年度 △1億円)**

自己収入を財源とする資産の取得に係る会計上の利益等。

**臨時損失: 0億円(対前年度 △0億円)**

**臨時利益: 0億円(対前年度 △0億円)**



**当期総利益: 2億円(対前年度 △1億円)**

# 4-4. 学生生活支援事業の損益状況(法人単位)

## 学生生活支援事業

(単位:億円)

区分	4年度	5年度	増減
【事業費用】	2.8	2.9	0.1
研修・情報提供業務費	1.1	1.7	0.7
修学環境等調査研究業務費	1.7	1.1	△ 0.6
【事業収益】	3.0	2.7	△ 0.3
運営費交付金収益	2.3	2.4	0.0
国庫補助金収益	-	-	-
その他収益	0.6	0.3	△ 0.3
事業損益	0.2	△ 0.2	△ 0.34
臨時損失	0.0	0.0	△ 0.0
臨時利益	0.0	0.0	△ 0.0
当期純利益又は当期純損失(△)	0.2	△ 0.2	△ 0.3
前中期目標期間繰越積立金取崩額	-	-	-
当期総利益又は当期総損失(△)	0.2	△ 0.2	△ 0.34

事業費用: 2.9億円(対前年度 +0.1億円)

事業収益: 2.7億円(対前年度 △0.3億円)

その他収益の減による。

事業損失: △0.2億円(対前年度 △0.34億円)

上記の事業収益の減により事業損失を計上。

臨時損失: 0.0億円(対前年度 △0.0億円)

臨時利益: 0.0億円(対前年度 △0.0億円)



当期総損失: △0.2億円(対前年度 △0.34億円)

# 5. 純資産変動計算書(法人単位)

◆ 純資産変動計算書…期中におけるすべての純資産の変動を表したもの。

当期末残高は貸借対照表の純資産の部に記載されている残高と一致する。

(単位:億円)

区分	I 資本金		II 資本剰余金							III 利益剰余金	純資産合計	
	政府出資金	資本金合計	資本剰余金	その他行政コスト累計額			民間出えん金	資本剰余金合計	利益剰余金			
				国庫納付差額	その他※	減価償却 相当累計額 (-)				減損損失 相当累計額 (-)		除売却差額 相当累計額 (-)
当期首残高	1	1	△ 6	△ 6	0	△ 178	0	△ 108	587	296	10	307
当期変動額												
I 資本金の当期変動額	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
II 資本剰余金の当期変動額	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
固定資産の除売却	-	-	-	-	-	0	-	△ 0	-	△ 0	-	△ 0
減価償却	-	-	-	-	-	△ 5	-	-	-	△ 5	-	△ 5
固定資産の減損	-	-	-	-	-	-	△ 0	-	-	△ 0	-	△ 0
III 利益剰余金の当期変動額	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	18	18
当期変動額合計	-	-	-	-	-	△ 5	△ 0	△ 0	-	△ 5	18	13
当期末残高	1	1	△ 6	△ 6	0	△ 183	△ 0	△ 108	587	290	29	320

※ 機構発足時に国から承継した資産



当期末残高: 320億円

# 6. キャッシュ・フローの状況(法人単位)

区分	(単位:億円)		
	4年度	5年度	増減
<b>I 業務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△ 431</b>	<b>△ 87</b>	<b>344</b>
人件費支出	△ 48	△ 48	△ 0
学資貸与金の貸付による支出	△ 8,477	△ 8,329	148
学資支給金の支給による支出	△ 3	△ 0	3
修学支援学資支給金の支給による支出	△ 1,504	△ 1,528	△ 23
借入金の返済等による支出	△ 22,614	△ 24,039	△ 1,425
補助金等収入	1,893	1,913	20
学資金の回収による収入	8,987	9,039	51
借入等による収入	21,732	23,101	1,370
自己収入等	277	305	28
その他収入・支出	△ 675	△ 502	173
<b>II 投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>152</b>	<b>△ 271</b>	<b>△ 423</b>
定期預金の預入による支出	-	△ 287	△ 287
有価証券の償還による収入	164	40	△ 124
有形固定資産の取得による支出	△ 8	△ 27	△ 19
無形固定資産の取得による支出	△ 9	△ 25	△ 17
その他収入・支出	4	28	24
<b>III 財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△ 7</b>	<b>△ 7</b>	<b>0</b>
リース債務の返済による支出	△ 7	△ 7	0
<b>IV 資金増減額</b>	<b>△ 287</b>	<b>△ 366</b>	<b>△ 79</b>
<b>V 資金期首残高</b>	<b>3,412</b>	<b>3,125</b>	<b>△ 287</b>
<b>VI 資金期末残高</b>	<b>3,125</b>	<b>2,759</b>	<b>△ 366</b>

**業務活動によるキャッシュ・フロー: △87億円(対前年度+344億円)**  
貸与奨学金から給付奨学金へのシフトによる学資貸与金の貸付による支出の減等。

**投資活動によるキャッシュ・フロー: △271億円(対前年度 △423億円)**  
定期預金の預入による支出の増等による資金の減。

**財務活動によるキャッシュ・フロー: △7億円(対前年度 0億円)**  
リース債務の返済による支出等。

**資金増減額 : △366億円(対前年度 △79億円)**  
上記により、前年度から79億円の資金の減。



**資金期末残高: 2,759億円(対前年度 △366億円)**

# 7-1. 資産の状況(一般勘定)

## 資産の部

(単位:億円)

区分	4年度	5年度	増減
<b>【資産の部】</b>			
<b>I 流動資産</b>	<b>96,313</b>	<b>95,273</b>	<b>△ 1,040</b>
現金及び預金	3,121	3,045	△ 76
貸付金	93,110	92,211	△ 899
第一種学貸与金	28,467	28,245	△ 222
第二種学貸与金	64,943	64,248	△ 695
貸倒引当金	△ 300	△ 283	18
有価証券	40	-	△ 40
その他の流動資産	42	17	△ 25
<b>II 固定資産</b>	<b>582</b>	<b>603</b>	<b>21</b>
有形固定資産	319	337	19
無形固定資産	107	125	18
投資その他の資産	156	141	△ 15
破産再生更生債権等	1,203	1,208	5
貸倒引当金	△ 1,186	△ 1,191	△ 6
未収財源措置予定額	95	81	△ 14
退職給付引当金見返	42	41	△ 0
差入保証金	3	2	△ 1
資産合計	96,895	95,877	△ 1,018

**流動資産: 9兆5,273億円(対前年度 △1,040億円)**

貸付金の減等による。

**固定資産: 603億円(対前年度 +21億円)**

奨学金業務システムに係るソフトウェアの増等による。



**資産合計: 9兆5,877億円(対前年度 △1,018億円)**

## 7-2. 負債の状況(一般勘定)

### 負債の部

(単位:億円)

区分	4年度	5年度	増減
<b>【負債の部】</b>			
<b>I 流動負債</b>	9,805	9,906	100
一年以内償還予定日本学生支援債券	1,200	1,200	-
一年以内返済予定長期借入金	8,387	8,473	85
未払費用	51	60	9
その他流動負債	168	173	6
<b>II 固定負債</b>	86,783	85,651	△ 1,132
日本学生支援債券	1,200	1,200	-
長期借入金	85,435	84,224	△ 1,211
その他固定負債	148	228	79
負債合計	96,589	95,557	△ 1,031

**流動負債: 9,906億円(対前年度 +100億円)**

一年以内返済予定長期借入金の増等による。

**固定負債: 8兆5,651億円(対前年度 △1,132億円)**

長期借入金の減等による。



**負債合計: 9兆5,557億円(対前年度 △1,031億円)**

# 7-3. 純資産の状況(一般勘定)

## 純資産の部

(単位:億円)

区分	4年度	5年度	増減
<b>【純資産の部】</b>			
<b>I 資本金</b>	1	1	-
政府出資金	1	1	-
<b>II 資本剰余金</b>	296	290	△ 5
資本剰余金	△ 6	△ 6	-
その他行政コスト累計額	△ 286	△ 291	△ 5
減価償却相当累計額	△ 178	△ 183	△ 5
減損損失相当累計額	-	△ 0	△ 0
除売却差額相当累計額	△ 108	△ 108	△ 0
民間出えん金	587	587	-
<b>III 利益剰余金</b>	10	29	18
前中期目標期間繰越積立金	1	0	△ 1
積立金	8	9	1
当期未処分利益	1	19	19
(うち当期総利益)	1	19	19
純資産合計	307	320	13

**資本金: 1億円(対前年度 増減なし)**

機構設立時に政府から出資されたものであり、設立以来増減はなく、当年度においても1億円を計上。

**資本剰余金: 290億円(対前年度 △5億円)**

減価償却相当累計額の増による減。

**利益剰余金: 29億円(対前年度 +18億円)**

前年度利益処分による積立金の増及び当期総利益の計上による。



**純資産合計: 320億円(対前年度 +13億円)**

# 8. 行政コストの状況(一般勘定)

◆ 行政コスト計算書・・・行政サービスの提供に要したコスト(損益計算書上の費用及びその他行政コストを加算したもの)を記載。

(単位:億円)

区分	4年度	5年度	増減
I 損益計算書上の費用			
損益計算書上の費用合計	2,343	2,366	23
II その他行政コスト			
減価償却相当額	5	5	△ 0
減損損失相当額	-	0	0
除売却差額相当額	0	0	△ 0
その他行政コスト合計	5	5	0
III 行政コスト	2,348	2,371	23

※注記	4年度	5年度
行政コスト	2,348	2,371
自己収入等	△ 301	△ 268
機会費用	158	176
独立行政法人の業務運営に関して国民の負担に帰せられるコスト	2,201	2,280

**I 損益計算書上の費用：2,366億円(対前年度+23億円)**

修学支援学資支給業務費用の増等による。

**II その他行政コスト：5億円(対前年度△0億円)**

**減価償却相当額：5億円(対前年度△0億円)**

特定の資産(※)に係る減価償却。

**減損損失相当額：0億円(対前年度+0億円)**

特定の資産(※)に係る減損損失。

**除売却差額相当額：0億円(対前年度△0億円)**

特定の資産(※)に係る除売却。

※ 特定の資産とは、減価償却額等を損益計算書上の費用に計上しないものとして特定された資産



**I + II = III 行政コスト：2,371億円(対前年度+23億円)**

# 9. 損益の状況(一般勘定)

(単位:億円)

区分	4年度	5年度	増減
【経常費用】	2,343	2,364	21
業務費	2,318	2,329	11
奨学金事業費	684	650	△ 34
修学支援学資金支給業務費	1,504	1,528	23
留学生支援事業費	127	148	21
学生生活支援事業費	3	3	0
一般管理費	25	35	11
【経常収益】	2,321	2,366	45
運営費交付金収益	145	161	16
学資金利息	217	210	△ 7
延滞金収入	31	28	△ 3
国庫補助金収益	1,567	1,608	41
政府補助金収益	299	300	0
財務収益	0	0	0
その他収益	61	58	△ 3
経常利益又は経常損失(△)	△ 22	2	24
臨時損失	0	2	2
臨時利益	22	19	△ 3
当期純利益又は当期純損失(△)	△ 1	18	19
前中期目標期間繰越積立金取崩額	1	1	△ 1
当期総利益	1	19	19

**経常費用: 2,364億円(対前年度 +21億円)**

修学支援学資金支給業務費の増等による。

**経常収益: 2,366億円(対前年度 +45億円)**

国庫補助金の執行に伴う収益化の増等による。

**経常利益: 2億円(対前年度 +24億円)**

上記により、2億円の経常利益を計上。

**臨時損失: 2億円(対前年度 +2億円)**

市谷事務所再整備事業における旧事務所の固定資産に係る減損損失等による。

**臨時利益: 19億円(対前年度 △3億円)**

第4期中期目標期間最終年度における運営費交付金債務の精算による増及び貸倒引当金戻入額の皆減等による。

**当期純利益: 18億円(対前年度 +19億円)**

上記により18億円の当期純利益を計上。

**前中期目標期間繰越積立金取崩額: 1億円(対前年度 △1億円)**

第3期中期目標期間中に自己収入を財源として取得した資産の減価償却に伴い、1億円を取り崩し。



**当期総利益: 19億円(対前年度 +19億円)**

# 10. 純資産変動計算書(一般勘定)

◆ 純資産変動計算書…期中におけるすべての純資産の変動を表したもの。

当期末残高は貸借対照表の純資産の部に記載されている残高と一致する。

(単位:億円)

区分	I 資本金		II 資本剰余金							III 利益剰余金					純資産合計	
	政府出資金	資本金合計	資本剰余金	その他行政コスト累計額			民間出せん金	資本剰余金合計	前中期目標期間繰越積立金	積立金	当期末処分利益	利益剰余金				
				国庫納付差額	その他※	減価償却相当累計額(一)						減損損失相当累計額(一)	除売却差額相当累計額(一)	うち当期総利益		利益剰余金
当期首残高	1	1	△ 6	△ 6	0	△ 178	0	△ 108	587	296	1	8	1	-	10	307
当期変動額																
I 資本金の当期変動額	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
II 資本剰余金の当期変動額																
固定資産の除売却	-	-	-	-	-	0	-	△ 0	-	△ 0	-	-	-	-	-	△ 0
減価償却	-	-	-	-	-	△ 5	-	-	-	△ 5	-	-	-	-	-	△ 5
固定資産の減損	-	-	-	-	-	-	△ 0	-	-	△ 0	-	-	-	-	-	△ 0
III 利益剰余金の当期変動額																
(1) 利益の処分又は損失の処理																
利益処分による積立て	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	1
利益処分(又は損失処理)による取崩し	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	△ 1	-	△ 1	△ 1
(2) その他																
当期純利益(又は当期純損失)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	18	18	18	18
当期変動額合計	-	-	-	-	-	△ 5	△ 0	△ 0	-	△ 5	△ 1	1	19	19	18	13
当期末残高	1	1	△ 6	△ 6	0	△ 183	△ 0	△ 108	587	290	0	9	19	19	29	320

※ 機構発足時に国から承継した資産



当期末残高: 320億円

# 11. キャッシュ・フローの状況(一般勘定)

(単位:億円)

区分	4年度	5年度	増減
<b>I 業務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△ 419</b>	<b>△ 84</b>	<b>335</b>
人件費支出	△ 48	△ 48	△ 0
学資貸与金の貸付による支出	△ 8,477	△ 8,329	148
修学支援学資支給金の支給による支出	△ 1,504	△ 1,528	△ 23
借入金の返済等による支出	△ 22,614	△ 24,039	△ 1,425
補助金等収入	1,893	1,913	20
学資金の回収による収入	8,987	9,039	51
借入等による収入	21,732	23,101	1,370
自己収入等	277	305	28
その他収入・支出	△ 666	△ 499	166
<b>II 投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>152</b>	<b>△ 271</b>	<b>△ 423</b>
定期預金の預入による支出	-	△ 287	△ 287
有価証券の償還による収入	164	40	△ 124
有形固定資産の取得による支出	△ 8	△ 27	△ 19
無形固定資産の取得による支出	△ 9	△ 25	△ 17
その他収入・支出	4	28	24
<b>III 財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△ 7</b>	<b>△ 7</b>	<b>0</b>
リース債務の返済による支出	△ 7	△ 7	0
<b>IV 資金に係る換算差額</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>-</b>
<b>V 資金増加額</b>	<b>△ 275</b>	<b>△ 363</b>	<b>△ 88</b>
<b>VI 資金期首残高</b>	<b>3,396</b>	<b>3,121</b>	<b>△ 275</b>
<b>VII 資金期末残高</b>	<b>3,121</b>	<b>2,758</b>	<b>△ 363</b>

**業務活動によるキャッシュ・フロー: △84億円(対前年度+335億円)**  
貸与奨学金から給付奨学金へのシフトによる、学資貸与金の貸付による支出の減等。

**投資活動によるキャッシュ・フロー: △271億円(対前年度△423億円)**  
定期預金の預入による支出の増等による資金の減。

**財務活動によるキャッシュ・フロー: △7億円(対前年度0億円)**  
リース債務の返済による支出等。

**資金増加額 : △363億円(対前年度△88億円)**  
上記により、前年度から88億円の資金の減。



**資金期末残高: 2,758億円(対前年度 △363億円)**

# 12. 資産・負債・純資産の状況(学資支給業務勘定)

## 資産・負債・純資産の状況

(単位:億円)

区分	4年度	5年度	増減
<b>【資産の部】</b>			
I 流動資産	5	2	△ 3
現金及び預金	3	1	△ 3
その他の流動資産	1	1	△ 0
II 固定資産	-	-	-
資産合計	5	2	△ 3
<b>【負債の部】</b>			
I 流動負債	0	0	△ 0
預り補助金等	0	0	△ 0
II 固定負債	4	2	△ 3
長期預り補助金等	4	2	△ 3
長期預り寄附金	0	-	0
負債合計	5	2	△ 3
<b>【純資産の部】</b>			
I 資本金	-	-	-
II 資本剰余金	-	-	-
III 利益剰余金	-	-	-
純資産合計	-	-	-

資産合計: 2億円(対前年度 △3億円)

負債合計: 2億円(対前年度 △3億円)

純資産合計: - 億円

# 13. 行政コストの状況(学資支給業務勘定)

◆ 行政コスト計算書・・・行政サービスの提供に要したコスト(損益計算書上の費用及びその他行政コストを加算したものを)を記載。

区分	(単位:億円)		
	4年度	5年度	増減
I 損益計算書上の費用			
損益計算書上の費用合計	3.2	0.3	△ 2.9
II その他行政コスト			
その他行政コスト合計	-	-	-
III 行政コスト	3.2	0.3	△ 2.9

※注記	4年度	5年度
行政コスト	3	0.3
自己収入等	△1	-
機会費用	-	-
独立行政法人の業務運営に関して国民の負担に帰せられるコスト	3	0.3

I 損益計算書上の費用 : 0.3億円(対前年度 △2.9億円)  
学資支給業務費用の減による。

II その他行政コスト : - 億円



I + II = III 行政コスト : 0.3億円(対前年度 △2.9億円)

# 14. 損益の状況(学資支給業務勘定)

## 損益の状況

(単位:億円)

区分	4年度	5年度	増減
【経常費用】	3.2	0.3	△ 2.9
学資金支給業務費	3.2	0.3	△ 2.9
【経常収益】	3.2	0.3	△ 2.9
学資支給基金補助金収益	2.5	0.3	△ 2.2
その他事業収入	0.7	-	△ 0.7
資産見返補助金等戻入	-	-	-
経常利益	-	-	-
臨時損失	-	-	-
臨時利益	-	-	-
当期総利益	-	-	-

**経常費用:** 0.3億円(対前年度 △2.9億円)

学資支給金の支給額の減による。

**経常収益:** 0.3億円(対前年度 △2.9億円)

学資支給金業務費の減に伴う学資支給基金補助金収益の減等による。

**経常損益:** - 億円

**臨時損益:** - 億円



**当期総利益** : - 億円(対前年度±0億円)

# 15. 純資産変動計算書(学資支給業務勘定)

- ◆ 純資産変動計算書…期中におけるすべての純資産の変動を表したもの。当期末残高は貸借対照表の純資産の部に記載されている残高と一致する。学資支給業務勘定においては発生していない。

(単位:億円)

区分	I 資本金	II 資本剰余金	III 利益剰余金	純資産合計
	資本金計	資本剰余金計	利益剰余金計	
当期首残高	-	-	-	-
当期変動額				
I 資本金の当期変動額	-	-	-	-
II 資本剰余金の当期変動額	-	-	-	-
III 利益剰余金の当期変動額	-	-	-	-
当期変動額合計	-	-	-	-
当期末残高	-	-	-	-



当期末残高: -億円

# 16. キャッシュ・フローの状況(学資支給業務勘定)

## キャッシュ・フローの状況

(単位:億円)

区分	4年度	5年度	増減
<b>I 業務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△ 12.3</b>	<b>△ 2.9</b>	<b>9.4</b>
人件費支出	-	-	-
学資支給金の支給による支出	△ 3.2	△ 0.3	2.9
国庫補助金の精算による返還金の支出	△ 9.3	△ 2.8	6.5
学資支給金の回収による収入	0.1	0.1	0.0
その他の業務支出	-	-	-
寄附金収入	-	-	-
その他利息の受取額	0.0	-	△ 0.0
<b>II 投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>-</b>
有価証券の取得による支出	-	-	-
有価証券の償還による収入	-	-	-
有形固定資産の取得による支出	-	-	-
<b>III 財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>-</b>
リース債務の返済による支出	-	-	-
<b>IV 資金減少額</b>	<b>△ 12.3</b>	<b>△ 2.9</b>	<b>9.4</b>
<b>V 資金期首残高</b>	<b>15.8</b>	<b>3.5</b>	<b>△ 12.3</b>
<b>VI 資金期末残高</b>	<b>3.5</b>	<b>0.5</b>	<b>△ 2.9</b>

業務活動によるキャッシュ・フロー: △2.9億円(対前年度 +9.4億円)  
学資支給業務費用の減等による。

投資活動によるキャッシュ・フロー: -億円(対前年度 ±0億円)

財務活動によるキャッシュ・フロー: -億円(対前年度 ±0億円)

資金減少額 : △2.9億円(対前年度 +9.4億円)



資金期末残高 : 0.5億円(対前年度△2.9億円)